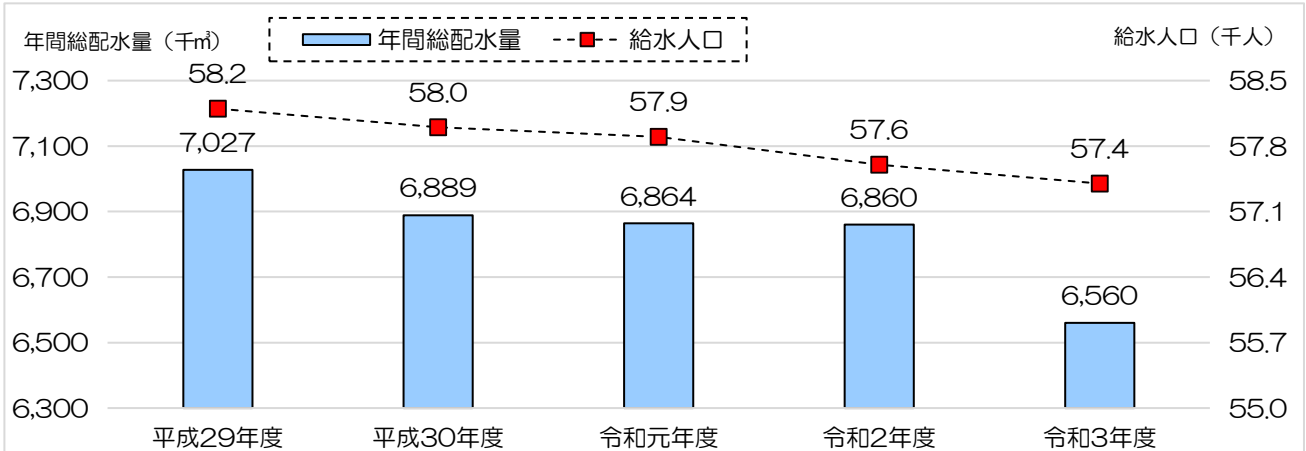


水道事業会計 令和3年度決算概要

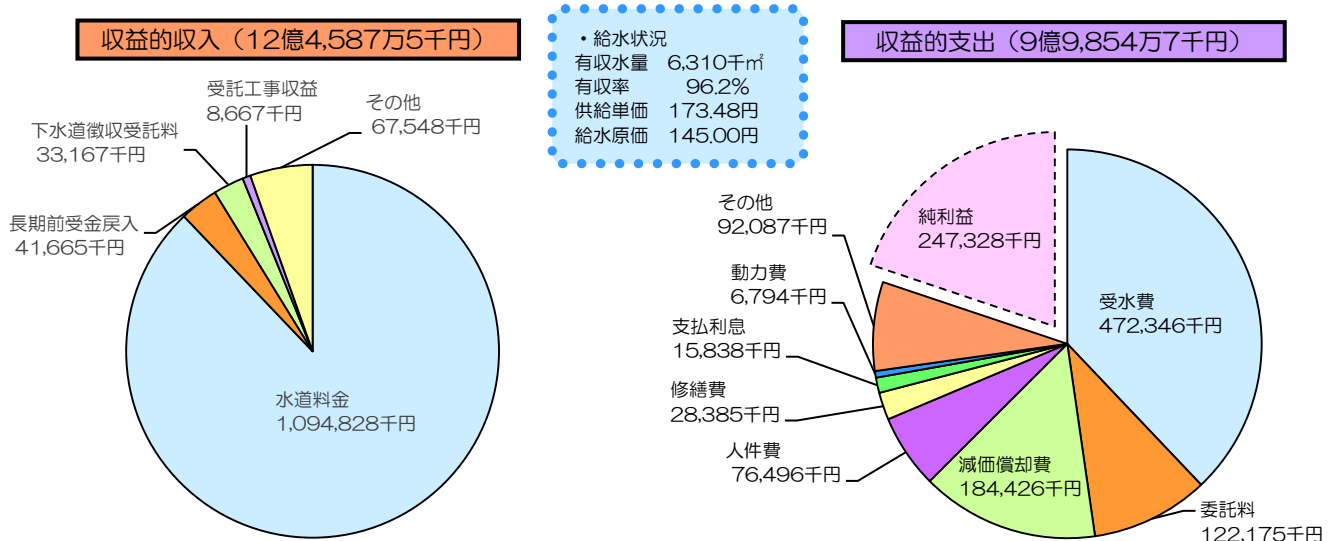
上水道は、清浄にして豊富低廉な水の供給をはかり、もって公衆衛生の向上と生活環境の改善に寄与しています。本市水道事業では、これまで以上に皆さまに安心して水道水をご利用いただけるよう、「安全安心な水道水を安定供給し、お客さまに信頼され続ける水道」を基本理念とし、積極的に取り組んでまいります。

年間総配水量と給水人口の推移



収益的収支の状況

収益的収支は、お客さまにお支払いいただいた水道料金などの収入と、ご家庭や店舗・会社等へ水道水をお届けするために必要な施設の運転管理など、水道事業を運営するために要する費用の支出からなります。



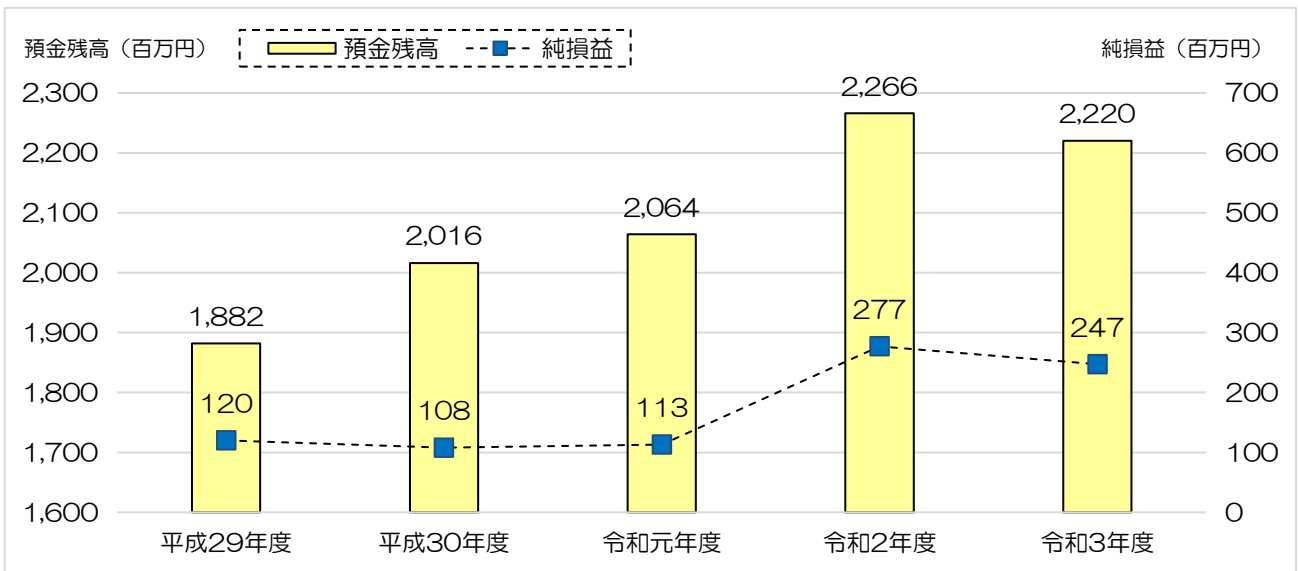
前年度決算比較 (収益的収支)

単位：金額 (千円)、率 (%)

項目	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
収益的収入	1,245,875	1,205,704	40,171	3.3
水道料金	1,094,828	1,035,629	59,199	5.7
長期前受金戻入	41,665	42,382	▲717	▲1.7
下水道徴収受託料	33,167	32,042	1,125	3.5
受託工事収益	8,667	1,963	6,704	341.5
その他	67,548	93,688	▲26,140	▲27.9
収益的支出	998,547	928,869	69,678	7.5
受水費	472,346	455,079	17,267	3.8
委託料	122,175	119,325	2,850	2.4
減価償却費	184,426	167,804	16,622	9.9
人件費	76,496	67,543	8,953	13.3
修繕費	28,385	31,775	▲3,390	▲10.7
支払利息	15,838	16,582	▲744	▲4.5
動力費	6,794	7,090	▲296	▲4.2
その他	92,087	63,671	28,416	44.6
純利益	247,328	276,835	▲29,507	▲10.7

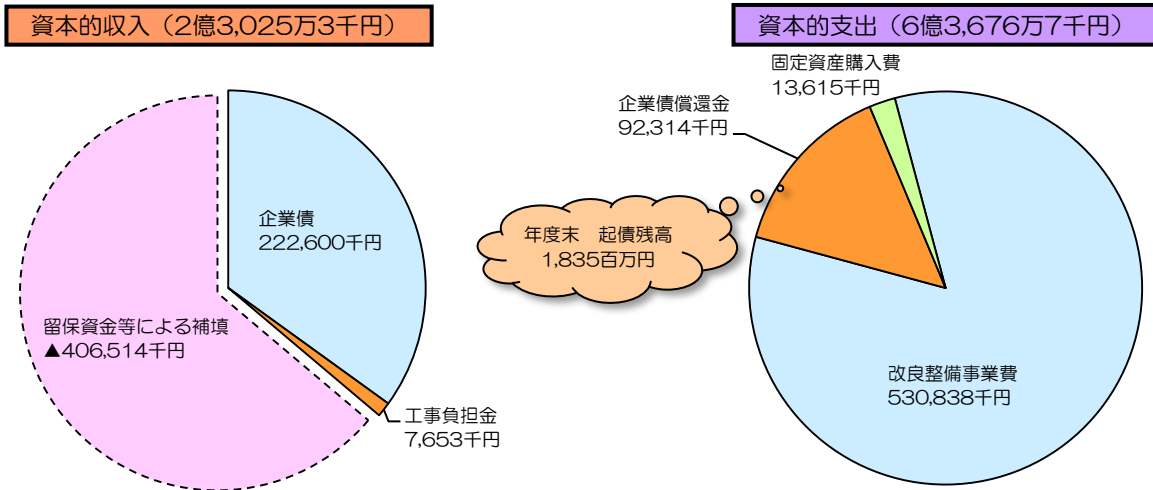
※収益的収支は税抜

■純損益と現金預金残高の推移



■資本的収支の状況

資本的収支は、資金の借入（企業債）や工事負担金などの収入と、水道施設を整備・更新するための工事費や企業債の償還などに要する支出からなります。



・前年度決算比較（資本的収支）

単位：金額（千円）、率（%）

項目	令和3年度	令和2年度	増減額	増減率
資本的収入	230,253	322,423	▲92,170	▲28.6
企業債	222,600	317,400	▲94,800	▲29.9
工事負担金	7,653	5,023	2,630	52.4
資本的支出	636,767	796,610	▲159,843	▲20.1
改良整備事業費	530,838	669,002	▲138,164	▲20.7
企業債償還金	92,314	71,128	21,186	29.8
固定資産購入費	13,615	56,480	▲42,865	▲75.9
留保資金等による補填	▲406,514	▲474,187	67,673	14.3

※資本的収支は税込

■令和3年度の主な事業

単位：金額（千円）

種別	事業内容	事業費
老朽管更新工事	配水管布設工事等 口径 75~300mm 延長 3,168m	376,608
配給水管修繕工事	配給水管の漏水修繕等	29,773
高石配水場ポンプ盤等更新工事	ポンプ盤更新更新 1式 電動弁盤 1式 その他付帯工事 1式	55,617
漏水修繕跡等路面復旧工事	アスファルト舗装工	3,750